

「薬剤師のためのナレッジベース」訂正のお知らせ

ご購入いただきました「薬剤師のためのナレッジベース」（2020年5月発行）におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2022年10月

【正誤表】

刷数	頁数	該当箇所	内容	書籍版 反映刷数	登録日
第1刷	25頁	項目名	誤 カリシウム (Ca) 拮抗薬	第2刷	2021.03.15
			正 カルシウム (Ca) 拮抗薬		
第1刷 第2刷 第3刷	50頁	「妊婦」の 治療薬のポイント 1行目	誤 胎児に移行して胎児電解質の <u>以上</u> など	第4刷	2021.03.15
正 胎児に移行して胎児電解質の <u>異常</u> など					
第1刷 第2刷 第3刷	124頁	モニタリング 1行目	誤 ICSの全身性 <u>に</u> 副作用は、	第4刷	2021.03.15
正 ICSの全身性 <u>の</u> 副作用は					
第1刷 第2刷 第3刷	126頁	「吸入ステロイド薬 (ICS) …」 の特徴 6行目	誤 米国FDAは2010年にLABAとICDSとの合剤について、	第4刷	2021.03.15
正 米国FDAは2010年にLABAとICDSとの合剤 <u>に</u> ついて、 ※赤字の追加					
第1刷 第2刷 第3刷	128頁	「抗IgE抗体製剤」の特徴 2行目	誤 体重および初回投与量前の血清総IgE値に応じて	第4刷	2021.03.15
正 体重および初回投与前の血清総IgE値に応じて ※赤字の削除					
第1刷 第2刷 第3刷	154頁	モニタリング 1行目	誤 …, 服用中に <u>ADI</u> またはALTが基準範囲上限の	第4刷	2021.03.15
正 …, 服用中に <u>AST</u> またはALTが基準範囲上限の					
第1刷 第2刷 第3刷	173頁	処方監査 2～3行目	誤 …, 重症の肝および腎機能障害, ④重症感染症・外傷…	第4刷	2021.03.15
正 …, 重症の肝および腎機能障害, 重症感染症・外傷… ※赤字の削除					
第1刷 第2刷 第3刷	300頁	「リン吸着薬」 「処方監査」の項 3～4行目	誤 ・沈降炭酸カルシウム, 炭酸ランタンは食直後の服用	第4刷	2021.03.15
正 ・沈降炭酸カルシウム, 炭酸ランタン, <u>クエン酸第二鉄</u> は食直後の服用 ※赤字の追加					
第1刷 第2刷 第3刷	300頁	「リン吸着薬」 「処方監査」の項 5～7行目	誤 ・塩酸セベラマー, ビキサロマー, <u>クエン酸第二鉄</u> , スクロオキシ水酸化鉄は食直前の服用	第4刷	2021.03.15
正 ・塩酸セベラマー, ビキサロマー, スクロオキシ水酸化鉄は食直前の服用 ※赤字の削除					
第1刷 第2刷 第3刷 第4刷	321頁	処方例 1行目	誤 1) トビエース錠 (<u>トルテロジン</u>) 4mg 1回1錠 1日1回 朝食後	未	2022.10.19
正 1) トビエース錠 (<u>フェソテロジン</u>) 4mg 1回1錠 1日1回 朝食後					

(最終更新日：2022年10月19日)

「薬剤師のためのナレッジベース」訂正のお知らせ

【正誤表】

刷数	頁数	該当箇所	内容	書籍版 反映刷数	登録日
第1刷 第2刷 第3刷	523頁	表8内 「免疫チェックポイント阻害薬」 ニボルマブの投与スケジュール	誤 day1, <u>3</u> 週毎 正 day1, <u>2</u> 週毎	第4刷	2022.04.25
第1刷 第2刷 第3刷	529頁	wPTX+RAM療法 枠内 4行目	誤 <u>3</u> 週毎に繰り返す 正 <u>4</u> 週毎に繰り返す	第4刷	2022.04.25
第1刷 第2刷 第3刷	540頁	処方監査 枠内 1行目	誤 ドセタキセル療法 (21日毎) 正 ドセタキセル療法 (21日毎) ・ パクリタキセル療法 (21日毎) ※赤字の追加	第4刷	2022.04.25
第1刷 第2刷 第3刷	548頁	2次治療 本文 1~2行目	誤 …, <u>レゴラフェニブ</u> 忍容性を示した 正 …, <u>ソラフェニブ</u> に忍容性を示した	第4刷	2022.04.25
第1刷	563頁	【化学療法】 処方例	誤 ・ドセタキセル 75mg/m2を <u>週に3回投与</u> ・カバジタキセル 25mg/m2を <u>週に3回投与</u> 正 ・ドセタキセル 75mg/m2を <u>3週に1回投与</u> ・カバジタキセル 25mg/m2を <u>3週に1回投与</u>	第2刷	2021.03.15
第1刷 第2刷 第3刷	570頁	本文 下から2行目	誤 …。強力な地固め療法を <u>思考</u> できないと 正 …。強力な地固め療法を <u>施行</u> できないと	第4刷	2022.04.25
第1刷	590頁	追記	誤 正 ※WHO方式の「鎮痛薬使用の5原則」は、2018年に発表されたガイドラインでは「③除痛ラダーに沿って (by the ladder)」が削除され、「④患者毎に個別に適切な量を投与する (for the individual)」に統合された。また、図2に示す三段階除痛ラダーは概略的な指針にすぎないとされ、患者ごとに詳細な評価を行い、それに基づいて治療法を選択することが推奨される。 ※赤字の追加	第2刷	2021.03.15

(最終更新日：2022年10月19日)